

2024/11/25

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(11月18日～11月22日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,396.0	1,402.5	1,387.8	1,401.8	+3.0
JPY/KRW	9.0265	9.0956	8.9514	9.0518	+0.102
KOSPI	2,440.31	2,511.23	2,437.53	2,501.24	+84.38

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,396.0ウォンでオープン。前週末米金利の上昇が一服するとドル買いが和らいだことで、日中の上値は重い推移が続いた。19日も同様に明確な材料に欠く中で一時1,390ウォンを割れて推移した。一方20日にロシア・ウクライナを巡る地政学リスクが拡大するとドルが底堅い推移。中国人民銀行がローンプライムレートを据え置いたことが嫌気され人民元売りが拡大しウォンも一段と軟調に推移した。同日海外時間にはFRBボウマン理事が更なる利下げに慎重姿勢を示すなど米金利は底堅い推移を見せ、21日には一時1,400ウォンの節目を上回った。22日も同様にドル/ウォンは底堅い推移が継続。しかし、1,400ウォンを超える水準では当局による為替介入への警戒感などから上値が重くなる場面が散見された。しかし、終盤にかけて再度ドル買いが勢いづき、ドル/ウォンは前週末比+3.0ウォンの1,401.8ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。トランプ氏勝利を受け同氏の政策を意識したドル買いに加え、先週末PMI指数の悪化から欧州圏の景気動向が懸念される状況となり、一段とドル買いムードに。今週はBOK会合を28日に控える。韓国CPIは低下するも、足許のドル高を受けて利下げには動きづらい状況であり今会合では金利据え置きがメインシナリオ。ドル/ウォンは底堅い推移が継続しよう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1380 ~ 1410	8.90 ~ 9.20	152.0 ~ 156.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 26日(火) 米 11月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
米 10月 新築住宅販売件数 確定値
米 FOMC議事録
- 27日(水) 米 10月 耐久財受注 速報値
米 3Q GDP 二次速報
米 10月 個人所得 確定値
米 10月 個人消費 確定値
- 28日(木) 韓 BOK 政策金利発表
- 29日(金) 日 11月 東京都区内CPI
日 10月 失業率 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。